

亀山市

ってどんな街

What's Kameyama city like?

秋

自然豊かな亀山を
ぐるっと
まわってみませんか

春

夏

冬



神話に息づく

遠い昔のこと。一人の皇子がこの地で最期を迎えます。その皇子の名はヤマトタケル。

父の命を受け、東国での旅と戦いの日々を経て、ふるさと「ヤマト」を目前にして亡くなったヤマトタケルの魂は、白い鳥に姿を変えて飛び去ったと伝えられます。

そのヤマトタケルとともに東国へ赴き、タケルの命を救うために荒ぶる海にその身を投じたオトタチバナヒメ。このヒメの出身は亀山と伝えられています。

二人の悲話からスタートして、壬申の乱、鈴鹿関、斎王群行とわが国のいにしえを彩るストーリーがこの地には満ちています。



二本の違う木の枝が繋がっている!

【連理(れんり)の榊】

能褒野(のぼの)神社内では、大きく育った2株の榊から伸びた枝が1本に繋がっ

ている。連理は、男女の仲の親密なことに例えられ、ヤマトタケルとオトタチバナヒメが、お互いの手を差し伸べ繋がっている様子にもみえる。

宿場で栄える

古代より多くの人やモノが西へ東へ行き交う東海道。そこに旅行く人々やモノが集う町が生まれます。東海道五十三次の亀山・関・坂下の三つの宿場には、ものものしい軍兵とともに豊臣秀吉や徳川家康、ひょうひょうと松尾芭蕉。好奇心いっぱいのシーボルト。そして名も無き伊勢まいりの大群衆。歴史上の有名な人やエピソードが次々と登場してきます。そんな息吹が今も聞こえてくるようです。



亀山宿(雪晴)



関宿(本陣早立)



坂下宿(筆拾山頂)

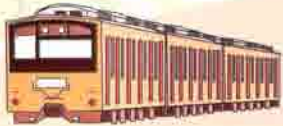
歌川(安藤)広重作「東海道五十三次」
亀山市は旧東海道五十三次のうち、3つの宿場町を抱える。

産業を育む地勢

鉄道や道路網の整備とともに、大阪・京都・名古屋それぞれにアクセスが可能で、四日市港に近接するという地の利は大量の物資を扱うには最適の場所です。そこに、近代以降わが国の経済を支えた製糸や製茶、さらには自動車関連や情報通信など、その時代ごとにさまざまな産業が育まれてきました。最近では豊かな自然との共生を市域全体での取り組みとして、地球にやさしく、安全安心な製品が生み出されています。



【第二名神自動車道】現代においても交通の要衝を担う亀山。



【「亀山」がブランドに】
食品の産地ブランドは、三重県内にもたくさんあるが、工業製品の産地ブランドとしては、おそらく過去に例がない。液晶関連産業が集積する「クリスタルバレー」ならではのブランド。

道に集う

物流により発展したまち

明治維新とともに宿場が廃止され、変わって鉄道が新しい基軸となりました。名古屋—大阪間を最短で結ぶ関西鉄道と、なお人々を引き付ける伊勢神宮へ向かう参宮鉄道の分岐として、より多くの人々やモノが集うこととなります。時代を越えて交通の要衝としての役割は変わりませんでした。

【昭和40年代の様子】

右:昭和40年12月に完成した天理～亀山間を結ぶ名阪国道。現在は東名阪自動車道に接続。

下:SL機関車が走る亀山駅構内。SL時代は、急な加太峠を一度に登りきれず、途中でスイッチバックをし、峠越えをした。現在も中在家信号所にその跡が残る。



ガイドの見方

-  住所
-  電話番号
-  営業時間・受け入れ時間
-  休日
-  予約
-  収容人数・受け入れ人数
-  金額
-  駐車場
-  特記・注意

1 商工会議所に予約要
数字の背景が茶色(例 **1**)の先は、申し込み窓口が商工会議所となります(申込みについては裏表紙をご覧ください)。

1 上記以外の先
事前予約が必要な先は直接お申し込みください。

【注意点】

メニューや時間、休み等は変更の場合がありますので、ご了承ください(平成19年1月末時点のデータを記載)。産業観光は、受け入れ側の協力によって成立しています。働く人の現場に立ち寄るケースも多いので、酒気帯び、ひやかしによる訪問は避けるなど、見学者としてのマナーを心掛けましょう。

【モデルコース】

次ページ以降のモデルコースは、見学プランを立てる際の一例です。見学者の方の関心のある事項に沿って、自由に見学先や順序をプランニングしてください。